



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月5日  
東

上場会社名 東武鉄道株式会社 上場取引所  
コード番号 9001 URL <https://www.tobu.co.jp/>  
代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 都筑 豊  
問合せ先責任者(役職名) 財務部主計担当課長 (氏名) 会田 賢太郎 (TEL) 03-5962-2183  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	149,914	△4.7	21,396	△9.6	21,600	△8.5	14,891	△8.6
2024年3月期第1四半期	157,375	13.2	23,658	65.1	23,595	64.3	16,289	80.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 17,319百万円(△27.0%) 2024年3月期第1四半期 23,722百万円(116.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 72.04	円 銭 —
2024年3月期第1四半期	78.80	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 1,690,664	百万円 552,780	% 32.3
2024年3月期	1,704,063	541,713	31.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 546,774百万円 2024年3月期 535,693百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 55.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	639,000	0.5	62,000	△16.1	58,000	△19.5	43,000	△10.7	208.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	209,815,421株	2024年3月期	209,815,421株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,096,952株	2024年3月期	3,101,161株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	206,715,258株	2024年3月期1Q	206,715,754株

(注) 自己株式に含めている役員報酬信託口及び株式給付信託口(J-ESOP)が保有する当社株式数は、以下のとおりであります。

2025年3月期第1四半期 676,400株      2024年3月期 681,600株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料) P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

「2025年3月期 第1四半期決算補足説明資料」につきましては、本日(2024年8月5日) T D n e t で開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、訪日外国人旅行者の増加などを背景に緩やかな回復基調が続いております。一方、物価上昇や為替の変動、欧米における高い金利水準の継続に伴う海外の景気が、国内経済や個人消費に与える影響などを注視する必要があります。

当社グループにおきましては、持続的な成長に向けて、当年度より新たな長期経営ビジョンを「挑戦と協創で進化させる社会と沿線」と定め、「人にやさしく 人と地域が共に輝きつづける社会」の実現に向けて、さらなる取組を進めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益は149,914百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は21,396百万円（前年同期比9.6%減）、経常利益は21,600百万円（前年同期比8.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14,891百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (運輸事業)

運輸事業では、鉄道業におきまして、通勤利用の回復やゴールデンウィーク及び土休日を中心とした行楽利用の増加に加えて、スペース Xの通年寄与により、定期・定期外ともに輸送人員が増加いたしました。これにより、運輸事業全体としては、営業収益は54,127百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益は11,113百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

#### (レジャー事業)

レジャー事業では、旅行業におきまして、自治体等の各種感染防止対策事業等の縮減により受託収入は減少したものの、国内の団体旅行を中心に旅行取扱高は回復いたしました。また、ホテル業では、前年リニューアルした「コートヤード・マリオット銀座東武ホテル」が寄与したほか、国内外の旅行者増加を捉え、都内ホテルを中心に稼働率及び客室単価が上昇いたしました。さらに、スカイツリー業では、営業時間の延長等によりインバウンドを中心とした入場者数が増加いたしました。

レジャー事業全体としては、営業収益は40,681百万円（前年同期比19.4%減）、営業利益は4,926百万円（前年同期比48.5%減）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業では、不動産賃貸業におきまして、本年5月にオープンした「EQUiA（エキア）竹ノ塚」をはじめとした新規物件が増収に寄与いたしました。スカイツリータウン業では、国内外からの観光客による来場者数増加に加えて、キャラクター関連のショップが好調に推移いたしました。また、不動産分譲業では、分譲マンションにおいて需要に合わせた価格設定としたほか、引渡戸数が増加いたしました。

不動産事業全体としては、営業収益は12,296百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は3,201百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

#### (流通事業)

流通事業では、百貨店業におきまして、買取商品売上高の減により営業収益は減収となったものの、代理人取引を総額に置き換えた商品売上高全体では、時計や宝飾品を中心とした高額品売上の伸長により増収となりました。また、ストア業では、前年から継続している月替わりお買い得企画の浸透により来店客数が増加いたしました。

流通事業全体としては、営業収益は41,409百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は1,475百万円（前年同期比33.3%増）となりました。

#### (その他事業)

その他事業では、完成工事増により増収となったものの、前年計上した完成工事補償引当金戻入の反動により、営業収益は17,437百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は1,074百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により1,690,664百万円となり、前連結会計年度末と比べ13,399百万円（前期比0.8%減）の減少となりました。

負債は、設備投資関係等の未払金（流動負債の「その他」）の減少等により1,137,884百万円となり、前連結会計年度末と比べ24,466百万円（前期比2.1%減）の減少となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により552,780百万円となり、前連結会計年度末と比べ11,067百万円（前期比2.0%増）の増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表時（2024年4月30日公表）の予想を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

※業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,448	31,690
受取手形、売掛金及び契約資産	75,139	66,272
分譲土地建物	24,238	25,800
その他	38,292	35,668
貸倒引当金	△165	△129
流動資産合計	168,953	159,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	536,825	534,404
土地	636,462	637,709
その他（純額）	193,980	188,699
有形固定資産合計	1,367,269	1,360,813
無形固定資産		
投資その他の資産	18,606	18,210
投資有価証券	101,459	104,486
その他	48,607	48,683
貸倒引当金	△832	△831
投資その他の資産合計	149,234	152,338
固定資産合計	1,535,110	1,531,362
資産合計	1,704,063	1,690,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,653	37,810
短期借入金	40,282	36,482
1年内返済予定の長期借入金	65,208	66,197
コマーシャル・ペーパー	-	20,000
1年内償還予定の社債	20,060	10,060
引当金	7,409	9,017
その他	204,708	178,019
流動負債合計	386,322	357,587
固定負債		
社債	138,100	148,100
長期借入金	484,091	476,959
引当金	3,385	3,038
退職給付に係る負債	42,720	43,084
その他	107,730	109,114
固定負債合計	776,027	780,296
負債合計	1,162,350	1,137,884
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	102,135	102,135
資本剰余金	52,214	52,240
利益剰余金	298,039	306,708
自己株式	△10,545	△10,530
株主資本合計	441,843	450,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,372	47,713
土地再評価差額金	47,474	47,474
為替換算調整勘定	180	219
退職給付に係る調整累計額	822	812
その他の包括利益累計額合計	93,850	96,219
非支配株主持分	6,019	6,005
純資産合計	541,713	552,780
負債純資産合計	1,704,063	1,690,664

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
営業収益	157,375	149,914
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	103,595	97,694
販売費及び一般管理費	30,121	30,824
営業費合計	133,716	128,518
営業利益	23,658	21,396
営業外収益		
受取配当金	898	1,108
保険配当金	407	412
その他	468	508
営業外収益合計	1,774	2,029
営業外費用		
支払利息	1,429	1,455
その他	407	369
営業外費用合計	1,837	1,825
経常利益	23,595	21,600
特別利益		
固定資産売却益	39	5
工事負担金等受入額	21	185
補助金収入	167	127
その他	35	32
特別利益合計	264	350
特別損失		
固定資産除却損	46	54
固定資産圧縮損	20	182
投資有価証券評価損	334	385
その他	116	33
特別損失合計	517	655
税金等調整前四半期純利益	23,342	21,295
法人税、住民税及び事業税	6,565	6,272
法人税等調整額	441	72
法人税等合計	7,007	6,345
四半期純利益	16,335	14,949
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,289	14,891

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	16,335	14,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,433	2,340
為替換算調整勘定	5	38
退職給付に係る調整額	△50	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△0
その他の包括利益合計	7,387	2,369
四半期包括利益	23,722	17,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,672	17,261
非支配株主に係る四半期包括利益	50	58



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸事業	レジャー 事業	不動産事業	流通事業	その他事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客への 営業収益	50,537	50,321	8,560	39,098	8,857	157,375	—	157,375
(2) セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	907	141	3,248	2,361	8,310	14,969	△14,969	—
計	51,445	50,462	11,808	41,459	17,167	172,344	△14,969	157,375
セグメント利益	9,333	9,570	2,750	1,106	1,231	23,992	△333	23,658

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸事業	レジャー 事業	不動産事業	流通事業	その他事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客への 営業収益	53,223	40,511	9,075	39,001	8,102	149,914	—	149,914
(2) セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	904	170	3,221	2,407	9,335	16,038	△16,038	—
計	54,127	40,681	12,296	41,409	17,437	165,953	△16,038	149,914
セグメント利益	11,113	4,926	3,201	1,475	1,074	21,790	△394	21,396

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	12,914百万円	13,191百万円